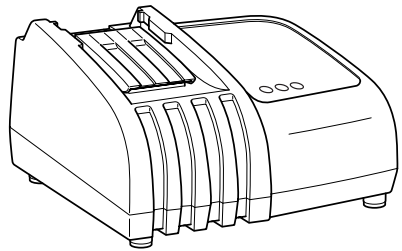
ヒューマンハードウェアのマキタ
人の暮らしとすまいのために……

取扱説明書

自動車用充電器

モデル DC18SE

このたびは**自動車用充電器**をお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。
ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本機の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただいて、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。
なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。

主要機能

主要機能 ＼ モデル	DC18SE
入力電圧	自動車シガーライターソケット直流 12-24V
入力容量	70W
出力電圧	直流 7.2V-18V
出力電流	直流 2.6A
充電時間	約 30 分：バッテリ BL1415,BL1415NA,BL1815 約 40 分：バッテリ B9017,B9017A,BH9020,BH9020A,BH9020B,BH1220,BH1220B,BH1220C,BH1420 約 55 分：バッテリ BH1427 約 60 分：バッテリ BL1430,BL1430A,BL1830 約 70 分：バッテリ BH9033B,BH1233,BH1233B,BH1233C,BH1433 約 90 分：バッテリ BL1440,BL1840 約 110 分：バッテリ BL1850
本機寸法	長さ 164 mm ×幅 190 mm ×高さ 106 mm
質量	1 kg

・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

注意文の ⚠警告 ・ ⚠注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は ⚠警告 と ⚠注意 ・ 注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

⚠警告 ： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 ： 誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
なお、⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注 ： 製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意。

安全上のご注意

・ 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
・ ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
・ お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる所に必ず保管してください。
・ ほかの人に貸し出す場合は、一緒に取扱説明書もお渡しください。

⚠警告

a) 電気に関する安全事項

1. 充電器は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用したりしないでください。

・ 充電器内部に水が入り、本機による感電やバッテリが短絡する恐れがあります。

2. 充電器の電源コードを乱暴に扱わないでください。

・ 電源コードを持って充電器を運んだり、引っ張ったりしないでください。また、電源プラグを抜くために電源コードを利用しないでください。
・ 電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、身体に絡まって感電する恐れがあります。

b) 使用と手入れ

1. バッテリは専用充電器以外では充電しないでください。

・ ほかのバッテリ用の充電器を流用すると、火災、発熱、破裂、液漏れの恐れがあります。

2. マキタが指定した専用バッテリ以外使わないでください。また、改造したバッテリ (分解してセルなどの内蔵部品を交換したバッテリを含む) を使用しないでください。

3. バッテリの端子部を金属などで接触させないでください。

・ バッテリを金属と一緒に工具箱や釘袋などに保管しないでください。短絡して発熱、発火、破裂の恐れがあります。
・ 本機または充電器からはずした後は、バッテリにバッテリカバーを必ず取り付けてください。

4. 高温などの過酷な条件下ではバッテリから液漏れすることがあります。漏れ出た液体に不用意に触れないでください。

・ 万が一、バッテリの液が目に入ったら、直ちにきれいな水で十分洗い医師の治療を受けてください。
・ バッテリの液は炎症ややけどの原因になることがあります。

⚠警告

c) 整備

1. 充電器は、専門家による純正部品だけを用いた修理により安全性を維持することができます。

・ 本機、充電器、バッテリを分解、修理、改造はしないでください。発火したり、異常動作して、けがをする恐れがあります。

・ 修理は、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

2. 注意深く手入れをしてください。

・ コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店、または当社営業所に修理をお申し付けください。

・ 延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。

その他の安全事項

1. 使用時間が極端に短くなったバッテリは使用しないでください。

2. 落としたり、何らかの損傷を受けたバッテリは使用しないでください。

3. ご使用済みのバッテリは一般家庭ゴミとして棄てないでください。

・ 棄てられたバッテリがゴミ収集車内などで破壊されて短絡し、発火・発煙の原因になる恐れがあります。

4. ラッカー、ペイント、ベンジン、シンナー、ガソリン、ガス、接着剤などのある場所では充電しないでください。

・ 爆発や火災の恐れがあります。

5. 火災の恐れがあります。次のようなことをしないでください。

・ ダンボールなどの紙類、座布団などの布類、畳、カーペット、ビニールなどの上では充電しないでください。

・ 風窓のある充電器は、充電中に風窓をふさがないでください。また風窓に金属類、燃えやすいものを差し込まないでください。

・ 綿ぼこりなど、ほこりの多い場所で充電しないでください。

6. 充電器のバッテリ装着部には充電用端子があります。金属片・水などの異物を近づけないでください。

・ そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

7. 充電器は充電以外の用途には使用しないでください。

8. 充電中、発熱などの異常に気が付いたときは、直ちに電源プラグを抜いて充電を中止してください。そのまま充電を続けると発煙、発火、破裂の恐れがあります。

9. バッテリは、火への投入、加熱をしないでください。

・ 発火、破裂の恐れがあります。

10. バッテリに釘を刺したり、衝撃を与えたり、分解・改造をしないでください。

・ 発熱、発火、破裂の恐れがあります。

11. バッテリを火のそばや炎天下など高温の場所で充電・使用・保管しないでください。

・ バッテリを周囲温度が 50 ℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。バッテリ劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。

⚠警告

12. 正しく充電してください。

・ 充電器は定格表示してある電源で使用してください。昇圧器などのトランス類を使用したり直流電源やエンジン発電機では使用しないでください。(当社インバータ制御付エンジン発電機は除く) 異常に発熱し、火災の恐れがあります。

・ 周囲温度が 10 ℃未満、または周囲温度が 40 ℃以上ではバッテリを充電しないでください。破裂や火災の恐れがあります。

・ バッテリは、換気のよい場所で充電してください。バッテリや充電器を充電中、布などで覆わないでください。破裂や火災の恐れがあります。

・ 電源コードが踏まれたり、引っかけられたり、無理な力を受けて損傷することがないような場所で充電してください。発煙・発火・感電の恐れがあります。

・ 使用しない場合は、電源プラグをシガーライターソケットからプラグを抜いてください。破裂や火災の恐れがあります。

・ この充電器はマイナス電極がアースしてある自動車で使用してください。

13. ぬれた手で電源プラグに触れないでください。

・ 感電の恐れがあります。

14. 使用しない場合は、きちんと保管してください。

15. 運転中は充電器・バッテリを操作しないでください。

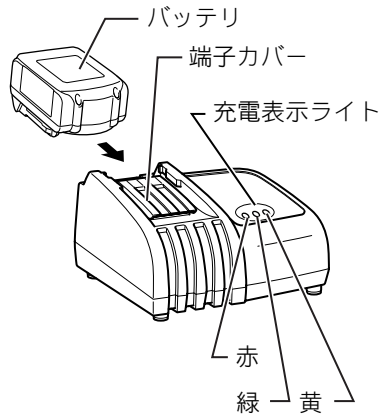
・ 交通事故の恐れがあります。

16. 自動車のバッテリの容量が低下している場合は、エンジンを作動した状態で充電してください。使用後はシガーライターソケットからプラグを抜いてください。

・ 自動車のバッテリに負担がかかります。

バッテリの充電方法

1. 自動車用充電器のプラグを12V-24V電源のシガーライターソケットに差し込んでください。充電表示ライトは「緑」の点滅を繰り返します。
2. バッテリを充電器の挿入ガイドにそって、一番奥まで入れてください。充電器の端子カバーはバッテリ挿入に伴い開閉します。
3. バッテリを挿入しますと、充電表示ライトが「赤」に点灯し、充電を開始します。充電が完了すると、充電表示ライトが「緑」の点灯に変わります。充電時間は周囲温度（10 ℃～ 40 ℃）やバッテリの状態（新品・長期保存バッテリや寿命に近いバッテリなど）により変動します。

   バッテリを抜き取り、シガーライターソケットから充電器のプラグを抜いてください。

使い方

充電表示ライトについて

充電表示ライトの内容は以下のようになっています。
（通常充電のライト表示および表示内容）

ライト表示（点滅／点灯）	表示内容
○ 緑（点滅） ○	充電前「緑１個」点滅 電源に差し込んだ状態です。
赤（点滅） ○ ○	冷却中「赤１個」点滅 ・バッテリが高温です。冷却後、自動的に充電開始します。 ・充電器が高温です。充電器温度が下がると自動的に充電開始します。
赤（点灯） ○ ○	充電中「赤１個」点灯 バッテリ容量約0〜80％を示します。
赤（点灯） 緑（点灯） ○	充電中「赤１個・緑１個」点灯 バッテリ容量約80〜100％を示します。
○ 緑（点灯） ○	充電完了「緑１個」点灯

（オートメンテナンス時のライト表示および表示内容）

ライト表示	表示内容
○ ○ 黄（点灯）	オートメンテナンス「黄」点灯 バッテリ寿命低下防止のため充電時間が長くなります。

（異常時のライト表示および表示内容）

ライト表示	表示内容
赤（点滅） 緑（点滅） ○	充電不可「赤・緑１個」交互点滅 自動車バッテリの異常、マキタバッテリ寿命またはゴミづまりで充電できません。
○ ○ 黄（点滅）	冷却システム異常「黄」点滅 冷却ファン故障または冷却不足です。

使い方

注

- DC18SE はマキタバッテリ専用の自動車用充電器です。他の目的に使用しないでください。
- 使用直後のバッテリや直射日光の当たる所に長時間放置したバッテリを充電されますと充電表示ライトが「赤」の点滅を繰り返す場合があります。このようなときは、充電器内蔵の冷却ファンによりバッテリを冷却してから充電を開始します。
- 高温の充電器で充電されますと充電表示ライトが「赤」の点滅を繰り返す場合があります。充電器の温度が下がると充電を開始します。
- 充電開始後、充電表示ライトが「赤・緑」の交互点滅を繰り返す場合は、マキタバッテリの寿命またはゴミづまり、自動車のバッテリの異常のため充電できません。
- 自動車のバッテリが異常のときは、充電器のプラグをシガーライターソケットに差し込んでも充電表示ライトが緑の点滅しません。
- 自動車のバッテリ容量が低下している場合は、エンジンを作動した状態で充電してください。使用後はシガーライターソケットからプラグを抜いてください。
- バッテリを連続で充電される場合は、充電時間が長くなることがあります。オートメンテナンス機能により、充電時間が周囲温度（10 ℃～ 40 ℃）やバッテリの状態に応じて変動します。

約 30 分：バッテリ BL1415,BL1415NA,BL1815
約 40 分：バッテリ
B9017,B9017A,BH9020,BH9020A,BH9020B,BH1220,BH1220B,BH1220C,BH1420
約 55 分：バッテリ BH1427
約 60 分：バッテリ BL1430,BL1430A,BL1830
約 70 分：バッテリ BH9033B,BH1233,BH1233B,BH1233C,BH1433
約 90 分：バッテリ BL1440,BL1840
約 110 分：バッテリ BL1850

- 次のような状態のときは、充電器またはバッテリに故障があると考えられますので、充電器とバッテリの両方を、お買い上げの販売店にお持ちください。
  ×エンジンをかけた状態で充電器のプラグを 12V-24V のシガーライターソケットに差し込んでも、表示ライトが「緑」に点滅しない。（自動車のバッテリ異常の可能性もあります。）
  ×バッテリを挿入しても表示ライトが「赤」に点灯または点滅しない。
  ×充電開始後、表示ライトが「赤」に点灯した後、2 時間以上たっても充電が完了しない。（表示ライトが「緑」に変わらない。）
- バッテリを使用しないときは、バッテリカバーをかぶせてください。バッテリを水やほこりから保護するのに役立ちます。

使い方

冷却システムについて

- バッテリの性能を十分に発揮させるため、充電器内蔵の冷却ファンによりバッテリを効率良く冷却するシステムです。送風の音がしますが故障ではありません。
- 冷却ファンが故障したり、充電器やバッテリのゴミづまりによって冷却不足となった場合、「黄」のライトが点滅し冷却システム異常をお知らせします。冷却システム異常の場合も充電を行ないますが、充電時間が長くなることがあります。このような時は、充電器、バッテリの風穴がふさがれていないか、または送風の音がしないか、ご確認ください。
- 充電中、送風の音がしない場合がありますが、「黄」のライトが点滅してなければ故障ではありません。冷却ファンを停止して充電することがあります。
- 充電器、バッテリの風穴をふさがないでください。
- 頻繁に「黄」のライトが点滅するようなときは、点検・修理をお申し付けください。

オートメンテナンス機能について

- オートメンテナンス機能は、バッテリの使用状態に応じて自動的にバッテリを長持ちさせるように最適な充電を行うことを特徴としてます。
- 下記 1 ～ 4 の状態となった場合、特にバッテリ寿命が低下しやすい状況にあるため、充電中に「黄」のライトが点灯して充電時間が長くなることがあります。

1. 高温充電の繰り返し
2. 低温充電の繰り返し
3. 満充電バッテリの再充電の繰り返し
4. 過放電の繰り返し
   (過放電とは工具の力が弱くなってもさらに使用する状態です)

バッテリを長持ちさせるには

- 工具の力が弱くなってきたと感じたら使うのをやめ、充電してください。
- 満充電したバッテリを再度充電しないでください。
- 充電は 10 ℃～ 40 ℃の範囲で行ってください。
- 使用直後などの熱くなったバッテリは、充電器に差し込んで冷却し充電することをおすすめします。差込式バッテリの場合は、少し冷してから充電器に差し込むことをおすすめします。
- ニッケル水素バッテリ・リチウムイオンバッテリは、長期間 (6 ヵ月以上) ご使用にならない場合、充電して保管することをおすすめします。

バッテリの回収について

・ 使用済みバッテリはリサイクルのため回収しております。お買い上げの販売店または当社営業所へご持参ください。

ニカドバッテリは
リサイクルへ

ニッケル水素バッテリは
リサイクルへ

リチウムイオンバッテリは
リサイクルへ

充電器の点検・修理・保管について

・ いつも安全に能率よくお使いいただくために定期点検をおすすめします。修理・点検はお買い上げの販売店または当社営業所にお申し付けください。
・ 充電器の保管場所として次のような場所は避けてください。
×お子様の手が届いたり、簡単に持ち出せる所
×温度や湿度の急変する所
×湿気の多い所
×直射日光の当たる所
×揮発性物質の置いてある所

882386C2

NNP

株式会社 マキタ
愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711 （代表）